

女性社員の活躍を推進するための課題



日本生産性本部（東京・渋谷）がまとめた企業  
の女性社員育成に関する  
調査で、女性の活躍を促  
すための課題として8割  
弱が「女性社員の意識」  
を挙げた。管理職の理解  
や家事への配慮より、ま  
ずは本人の意識次第と考  
える企業が多いようだ。  
男性の上司に課題を聞く  
設問では「昇進や昇格へ  
の意欲が乏しい」との回  
答が目立った。

「企業で女性が活躍」への課題  
「女性社員の意識」8割弱

女性の活躍を促すため  
の課題は「女性社員の意  
識」が76・2%で「管理  
職の理解・関心が薄い」  
(58・7%)などを上回  
った。「女性の意識」を  
よる仕事評価意識が高ま  
る」(27・5%)といっ  
た。一方、女性社員の活躍  
を推進した効果について  
は「創造性・革新性のお  
よる事業展開ができる」(29  
・4%)、「業績や実績に  
よる」(27・5%)といっ  
た。

民間調査

課題とした男性上司に具  
体的な内容を聞くと「昇  
進・昇格への意欲の乏し  
さ」(69・8%)、「難し  
い課題を出す」と取返され  
やすい」(49・0%)な  
らから回答を得た。

調査は上場・非上場の  
企業3000社の人事担  
当者などに実施。200  
9年7～8月に129社  
から回答を得た。